

Takara standard

ホーロークリーンキッチンパネル

設置説明書

1. 設置される方へのお願い

- ◆キッチン設置者の安全と使用者の安全確保のため、この設置説明書をよくお読みになり、安全で正しい設置を行ってください。
- ◆本説明書については、ホーロークリーンキッチンパネルのものです。その他の製品は、それぞれに添付する設置説明書をご覧ください、正しい設置を行ってください。

2. 安全上のご注意

必ずお守りください

設置作業前に、この「安全上のご注意」を良くお読みの上、正しく設置してください。

- 表示内容を見逃して誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で説明しています。



警告

この表示は「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。



注意

この表示は「傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。

- お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。



このような図記号は、必ず実行していただく「強制」の内容です。

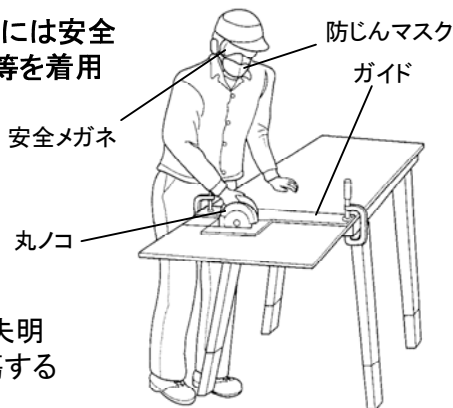


警告

パネル切断加工の際には安全メガネ、防じんマスク等を着用してください。



切り粉が目に入ると失明したり、やけど等損傷するおそれがあります。



コンロ周りの下地処理は火災予防条例にしたがって行なってください。



変則的な設置をすると事故や火災の原因となります。

電気工事は、関連する法令・規定にしたがって、必ず「有資格者」が行ってください。



接続や固定が不完全な場合は、火災の原因になる事があります。



注意

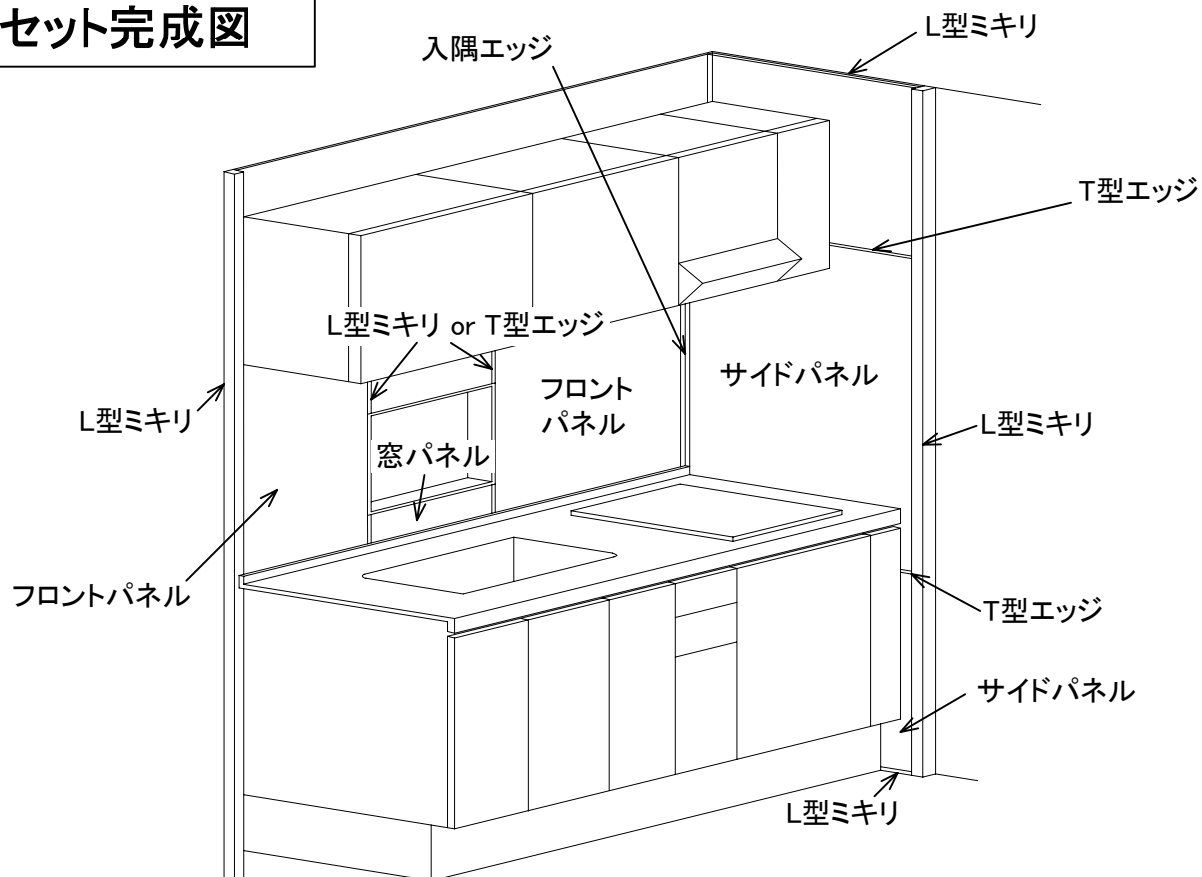


壁に十分な強度がある場所に設置してください。
十分な強度がない場合、パネルはがれのおそれがあります。

部材一覧表

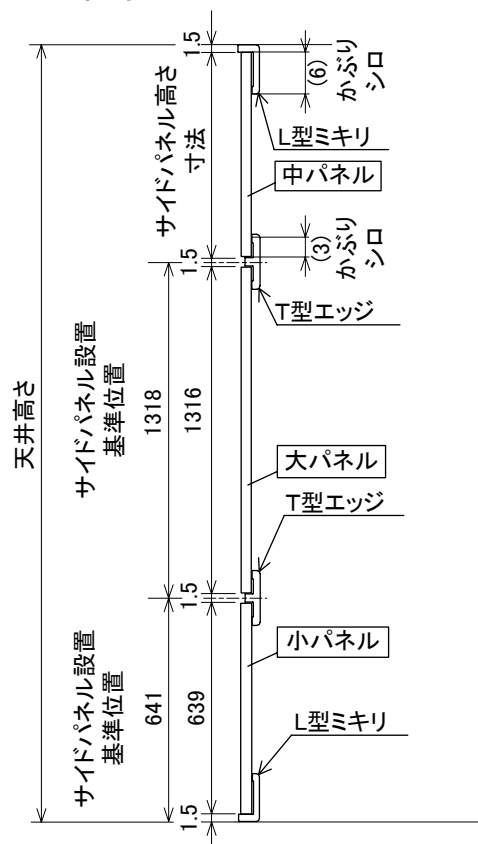
フロントパネル	テープ貼付辺 A 980 <table><tr><td></td><td>A</td></tr><tr><td>PZF-150</td><td>1499</td></tr><tr><td>PZF-135</td><td>1349</td></tr><tr><td>PZF-120</td><td>1199</td></tr><tr><td>PZF-90</td><td>899</td></tr><tr><td>PZF-60</td><td>599</td></tr></table>			A	PZF-150	1499	PZF-135	1349	PZF-120	1199	PZF-90	899	PZF-60	599	テープ貼付辺 1049 1100 PZFH-105
		A													
PZF-150	1499														
PZF-135	1349														
PZF-120	1199														
PZF-90	899														
PZF-60	599														
PZF-150～60		PZFH-105													
窓パネル	テープ貼付辺 1849・1499 400 PZW-185・150	サイドパネル テープ貼付辺 900 1316 大 600 639 小 600 684 中 テープ貼付辺 PZS-90S (3枚入り)													
	PZW-185・150	PZS-90S (3枚入り)													
エッジ類	8 2.2	8 8	8 8												
	T型エッジ	入隅エッジ	出隅エッジ												
	パネル突き合わせ部処理用	セット入隅部処理用	セット出隅部処理用												
ミキリ類	8 3.5	2 10 4.5 樹脂	2 10 4.5 5 アルミ	ミキリU パネル 壁紙 建築壁 使用例											
	L型ミキリ	ミキリU													
	パネルカット端面処理・セットエンド用	建築壁エンド用													

セット完成図

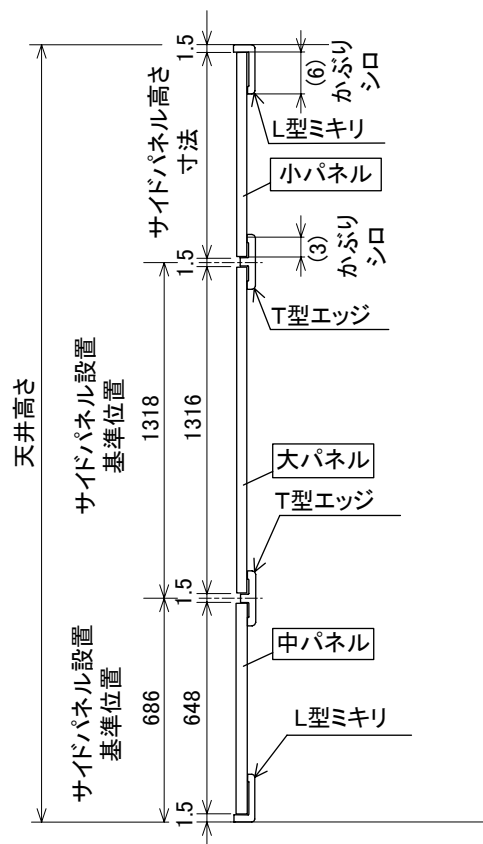


標準設置寸法図

◎サイドパネル 標準割付図(正面図)



ワークトップ高さ820~850の場合
(キッチンセットは800の場合)

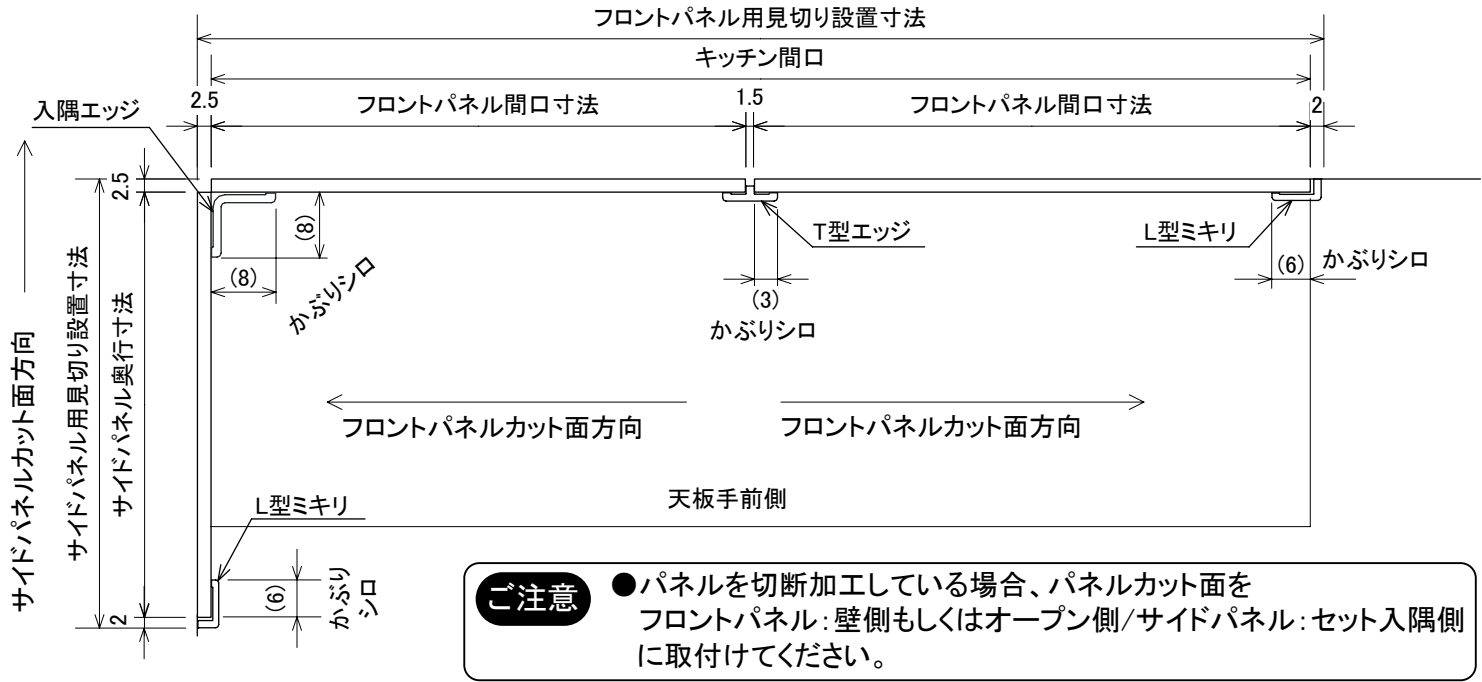


ワークトップ高さ860~900の場合
(キッチンセットは850の場合)

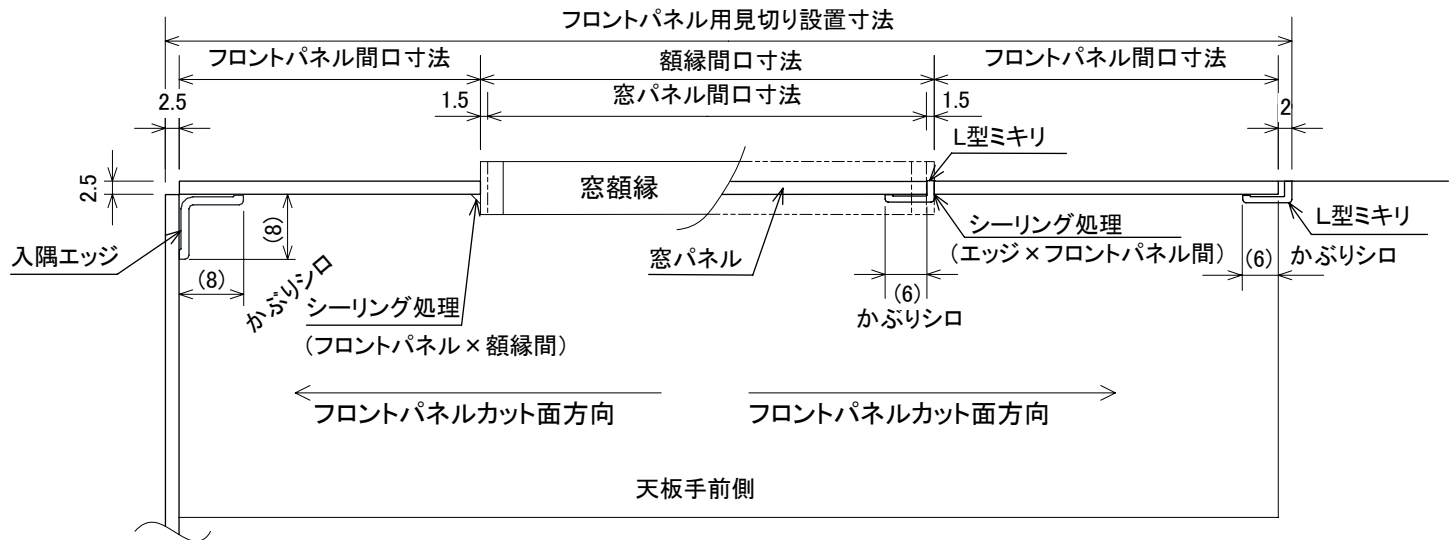
ご注意

●フロントパネルと柄の高さを合わせるため、サイドパネルの割付はワークトップ高さによって異なります。

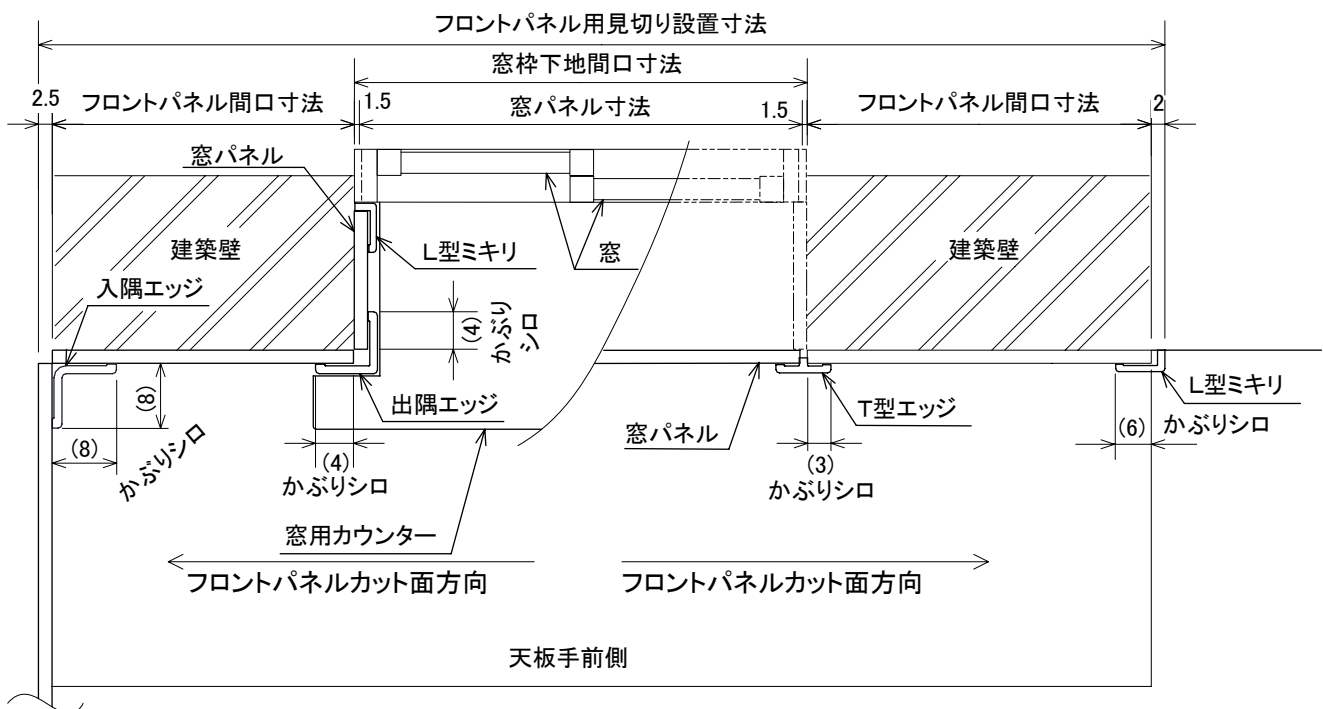
◎窓無しセットの場合(平面図)



◎窓有セット(既設窓額縁)の場合(平面図)



◎窓有セット(窓枠KP貼り)の場合(平面図)



3. 設置前のご確認

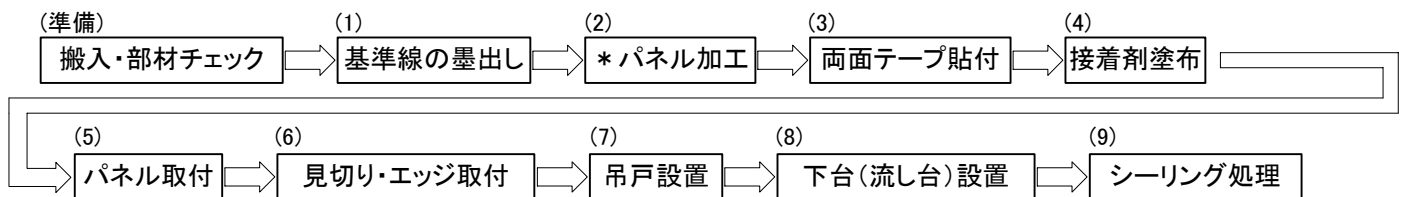
- 注文した製品が納入されているか確認してください。
- 設置する場所の直角、水平レベルを確認してください。
- 設置する壁面下地は石膏ボードであることを確認してください。
- 設置作業には以下の特殊工具、部材が必要です。当社にてお求めください。

工具・部材名	品 番	用 途	備 考
刃物	カッターKP180S/カッターKP125	パネル切断用	
防錆剤	KPボウセイザITXH	パネルカット面防錆用	
シリコン	シリコンSBKP □□□□	仕上げ用(シーリング処理)	対応色はP.7参照
取付キット	KPセコウキット	パネル取付作業用	両面テープ:4巻 接着剤:3本

4. 設置方法

I. 設置手順

下記手順にしたがって設置してください。



(1) 基準線の墨出し

- 壁面に図示寸法にて基準線を引いてください。(図1)

ご注意

- フロントパネルの取付高さ(H)はワークトップ高さによって異なります。

ワークトップ高さ	820~850の場合 (キッチンセットは800の場合)	860~900の場合 (キッチンセットは850の場合)
H	835	880

(2) * パネル加工

- パネルを取付部寸法に合わせ切断加工、穴あけ加工(コンセント取付用など)してください。
- パネルには、あらかじめ端面保護のためテープを貼付けてある辺があります。該当辺の取付位置に注意してください。(図3)
- 加工完のパネルを壁に合わせ、正しく取付位置に納まる事を確認してください。
- 詳細はⅡ. パネル加工(P.7)を参照してください。

(3) 両面テープ貼付(図2)

- ①貼付面(パネル裏面)のほこり等をふき取ってください。
- ②所定位置に当社指定の両面テープを貼付けてください。

ご注意

- テープ貼付ピッチは約200~300mmとしてください。
- パネル前後端部は20mm程度ひかえて貼付けてください。

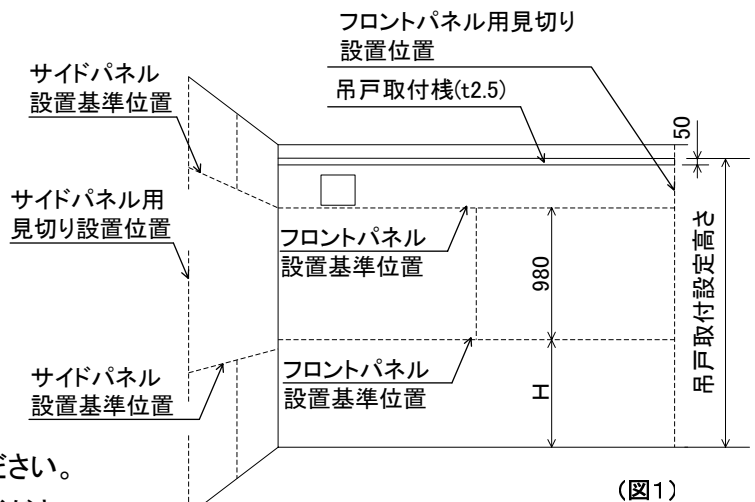
- ③貼付後、テープ離型紙の上からよく押さえつけ、確実に貼付けてください。

(4) 接着剤塗布(図2)

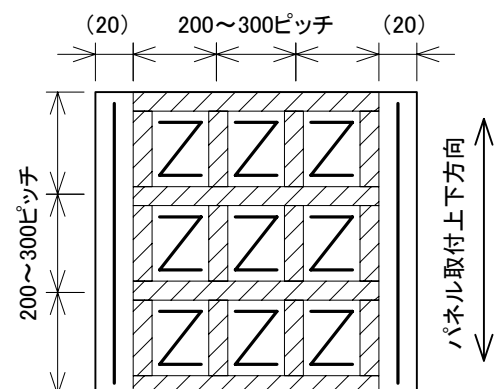
- ①塗布面(パネル裏面)のほこり等をふき取ってください。
- ②所定位置に当社指定の接着剤を塗布してください。

ご注意

- 標準塗布量は1m当り約20mlです。(接着剤太さ約5mm程度)
- 図に示す外周部の塗布を必ず行なってください。
- 塗布後15分以内にパネル取付を行なってください。



(図1)



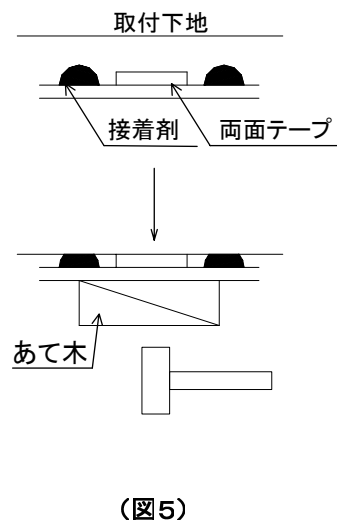
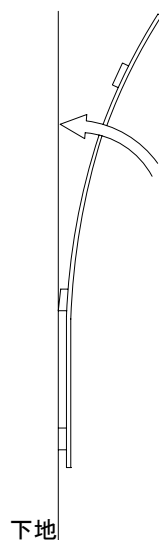
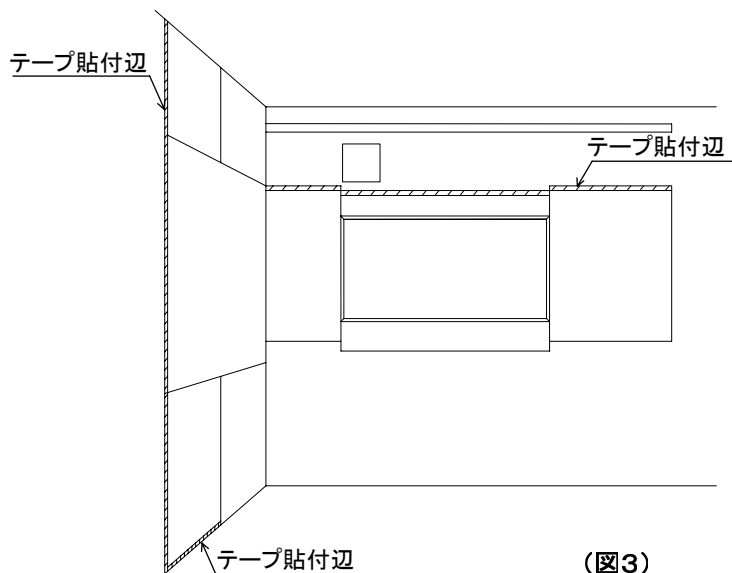
(図2)

(5) パネル取付

- ①貼付面(下地)のほこり等をふき取ってください。
- ②(3)で貼付けた両面テープの離型紙をはがしてください。
- ③(2)で墨出しした基準線にそって、パネルを壁面に貼付けてください。

ご注意

- パネルにあらかじめ貼付けてある保護テープが所定の位置にくるように貼付けてください。(図3)
- パネル端部よりしごきあげるようにして順次下地に押し付けて貼付けてください。(図4)
- 貼付後は両面テープの位置を、手もしくはあて木で押さえつけてください。(図5)
- パネル間の目地は約1.5mmとってください。
- パネルと天井、床との間も目地をとってください。

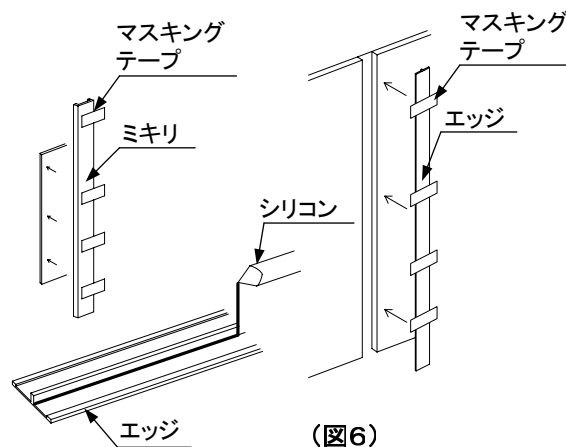


(6) ミキリ・エッジ取付 (図6)

- ①ミキリ・エッジを所定長さにカットしてください。
- ②ミキリ・エッジ内面にシリコンを塗布し、パネル端面または目地に貼付けてください。
- ③設置したミキリ・エッジが、はずれない様マスキングテープで仮押えしてください。

ご注意

- P3・4標準設置寸法図を参考にして、それぞれ取付けてください。

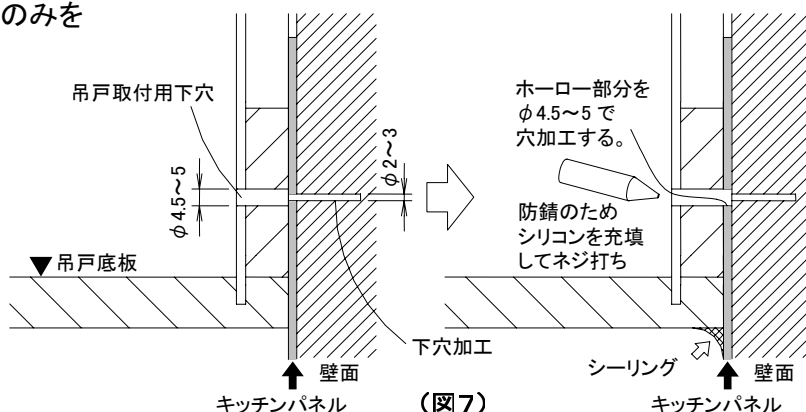


(7) 吊戸設置

- ①吊戸取付位置に下地棧(t2.5)を取付けてください。(図1)
- ②吊戸棚設置説明書にしたがい、吊戸棚に取付用下穴加工(φ4.5~5)を行なってください。
- ③吊戸上部をネジ打ちした後、下部の吊戸取付用下穴をガイドにして、キッチンパネルにφ2~3で下穴加工してください。
- ④φ2~3の下穴をガイドにして、ホーロー部分のみをφ4.5~5で穴加工してください。
- ⑤防錆のためシリコンを充填してから、ネジ打ちを行なってください。

ご注意

- キッチンパネルへの穴加工は、ホーロー部分のみに行なってください。深い穴加工を行なうと、ネジがきかなくなるおそれがあります。



(8) 下台設置

- 下台設置説明書にしたがい設置してください。

(9) シーリング処理

- 吊戸とパネル間の目地
 - 天板とパネル間の目地
 - その他スキ間
- _____ に対しシーリング処理を行ってください。

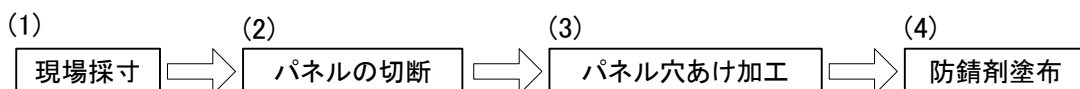
ご注意

- シリコン剤は当社指定のものを使用してください。
- パネル色とシリコン色の対応を下表に示します。

対応シリコン色	シリコン品番	パネル色
グレー	シリコンSBKPGレー	MGN, IWW, ISW, ITW
アイボリー	シリコンSBKPDアイボリー	MBN, PIN, IWV, IAU, IAN, IOV, ITV
ホワイト	シリコンSBKPホワイト	PW, SW, ZF, ZM, ZG, ZE, YW, DW, IDW, IMV, IMG
アンバー	シリコンSBKPアンバー	IDB, INB

II. パネル加工

下記手順にしたがって加工してください。



(1) 現場採寸

- ① 墨出した基準線にしたがい、現場寸法を測定してください。
- ② 標準設置寸法図を参考にして、パネル加工寸法を算出してください。

(2) パネルの切断

- ① (1) で割り出した寸法をパネルにけがいてください。
- ② けがき線に沿ってパネルを切断してください。

ご注意

- パネルにはあらかじめ端面保護のためテープを貼付けてある辺があります。
図3を参考にして該当辺が所定位置にくようパネルを切断してください。
- 切断には必ず当社指定の刃物を用いてください。
それ以外の工具で加工するとホーローに大きいダメージが発生するおそれがあります。

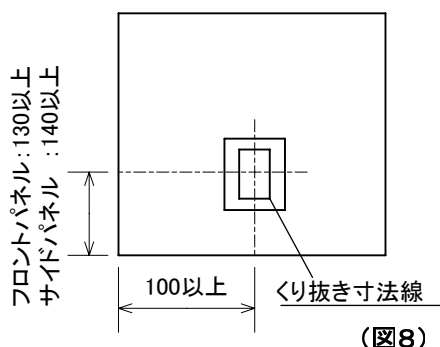
刃物は約10mの切断作業で切れが悪くなってきます。
ホーローにダメージ発生の恐れがありますので、約10mを目安に刃物は交換してください。

- 刃物の出シロを20～30mm程度にすると、ホーローへのダメージが小さくなります。
- 切断の際はパネルを安定した作業台の上に乗せ、ガイドを設置して直角に切断してください。
- パネルの養生シートは貼付けたまま切断作業を行ってください。
- 切断の際には切粉が発生しますので防じんマスク、安全メガネを必ず着用してください。
- 作業は屋外で行ってください。やむを得ず、屋内で作業を行う場合には防じん機能付丸ノコを使用してください。

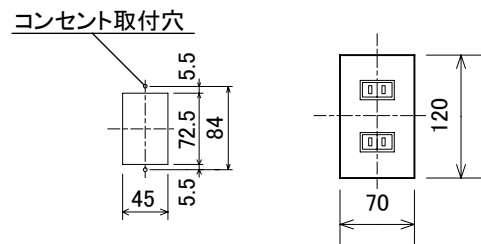
(3) パネル穴あけ加工(コンセント取付用)

- パネルにコンセント取付用の穴あけ加工を行う場合は以下の手順で行ってください。

- ① 穴あけ箇所の養生シート上にくり抜き線を記入します。(図8、9)
- ② くり抜き線の4隅にφ1.5～φ2のガイド穴をあけ、その後φ9～φ10の穴をあけてください。
- ③ ①で記入したくりぬき線に沿ってジグソー、もしくは金のかでくりぬいてください。



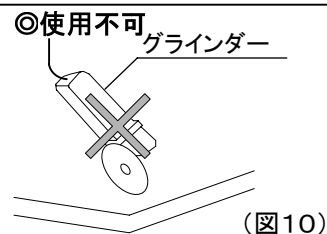
(図8)



(図9)

ご注意

- 穴あけ加工の際には、グラインダーを絶対に使用しないでください。火の粉がホーロー表面に飛散し、取れなくなります。(ジグソー、金のかでくりぬいた後の端面仕上げにも使用しないでください。)(図10)



(図10)

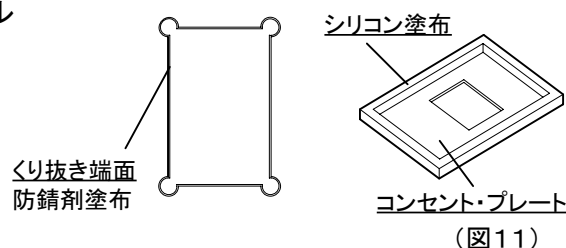
- ④コンセント取付穴をあけてください。ネジ穴径とネジ径は下記の通りです。

使用ネジ径(mm)	ネジ穴径(mm)
3.5	Φ2.4
4	Φ3

ご注意

- パネルに直接コンセントを取付ける場合は、必ず絶縁タイプのコンセント取付枠を使用してください。

- ⑤③でくりぬいたパネル端面、及びコンセントプレートのパネル接触面に必ず防錆剤、シリコンを塗布してください。(図11)
- ⑥コンセントを取付けてください。その際はみ出したシリコンは完全にふき取ってください。



(図11)

(4)防錆剤塗布(図12)

- 切断したパネルカット面に防錆処置を施します。
- ①カット面にバリがある場合、ヤスリで仕上げてください。
- ②カット面が油等で汚れている場合、よくふき取ってください。
- ③カット面に防錆剤を塗布してください。



(図12)

ご注意

- 必ず当社指定の防錆剤を使用してください。
- 防錆剤は防錆成分が沈殿していますので、使用の際にはよくかき混ぜてお使いください。
- 塗布は塗りムラの無いよう行ってください。

5. 点検および仕上げ

- 設置時に商品が汚れた場合は、水を含ませた布またはスポンジでふいてください。その後、乾いた布でふき取ってください。
- 落ちにくい汚れの場合は、薄めた中性洗剤を含ませた布またはスポンジで汚れを落してください。その後、水を含ませた布またはスポンジで洗剤をふき取り、最後に乾いた布でふき取ってください。

ご注意: 溶剤、酸性・アルカリ性・塩素系の洗剤、漂白剤は使用しないでください。商品をいためるおそれがあります。



6. お願い事項

(1)商品の養生

すべての設置作業が完了しましたら、商品を保護養生してください。

(2)梱包材その他部材の処理

梱包資材等の不要部材は、法令にしたがって適正な処理をお願いします。

タカラスタンダード株式会社

本社 〒536-8536 大阪市城東区嶋野東1丁目2番1号

TEL 06-6962-1531

10153402

6B-12